

4月12日は創立記念日です

本校は茨城県西地区初の工業高校として、昭和37年（1962年）4月12日、旧下館市の下館第七中学校の跡地である現在の場所に創設されました。

当時、高度成長期であった日本では、第一線で活躍する中堅技術者の育成が急務であったため、本校はその要請に応え、下館第一高等学校の工業科（電気科、電気通信科）が独立する形で、単独の工業高校として創立されました。

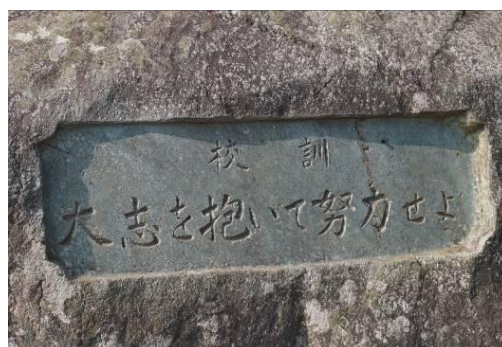
当時、機械科、電気科、電気通信科（電気通信科は2回生より電子科に改編）の3学科でスタートしましたが、地域の要望に応え、平成6年（1994年）に建設工学科が設置されました。その後、現在に至るまで、生徒たちの様々な活動が地域からも評価され、信頼される開かれた学校として、各方面より期待されています。

令和3年（2021年）には創立60周年を迎えました。時の流れや歴史の重みを感じ、これからの歴史を築く一員であることに誇りをもって、楽しく充実した高校生活を送れるよう努力していきましょう。

生徒の皆さんのますますの活躍を期待しています。



校舎前景



校訓【大志を抱いて努力せよ】

主な沿革

昭和37年	1月19日	茨城県立下館工業高等学校の名称と機械・電気・電気通信の3学科並びに各科計240名の定員が告示され、下館一高に開設事務局を設置
	4月12日	現在地にて第1回入学式を実施（開校記念日とする）
昭和38年	4月1日	電子科設置、電気通信科募集停止
昭和39年	3月31日	電子棟・図書館・自転車置場完成
	6月10日	体育館完成
昭和40年	12月1日	正門・通用門・生垣完成
昭和43年	3月31日	格技場完成
昭和45年	8月20日	プール完成（25m、7コース）
昭和46年	11月6日	創立10周年記念式典挙行
昭和55年	8月29日	第2体育館新築完成
昭和56年	11月7日	創立20周年記念式典挙行
	11月12日	特別教室新築完成
昭和57年	7月1日	電気科・電子科実習棟新築完成
昭和62年	3月15日	機械科実習棟新築完成
平成3年	10月5日	創立30周年記念式典挙行
平成6年	4月1日	学科改編。建設工学科新設、電気科学級減
平成16年	3月18日	本館完成
平成23年	11月12日	創立50周年記念式典挙行
令和6年	4月1日	電気・電子科設置、電気科及び電子科募集停止